2013年（平成25年）1月15日（火曜日）
（NO，11235）　先負（旧 12月 4日）
夕刊 矢祭
夕刊矢祭新聞社　日刊（日曜・祭日・第二・第四土曜休刊）　月額1,000円
矢祭町東舘字桃木町42−2　発行人 菊池正典　☎46−3508　昭和57年12月6日第3種郵便物認可

二十歳の門出に誓い新た

矢祭町成人式

大人の責任・義務を自覚

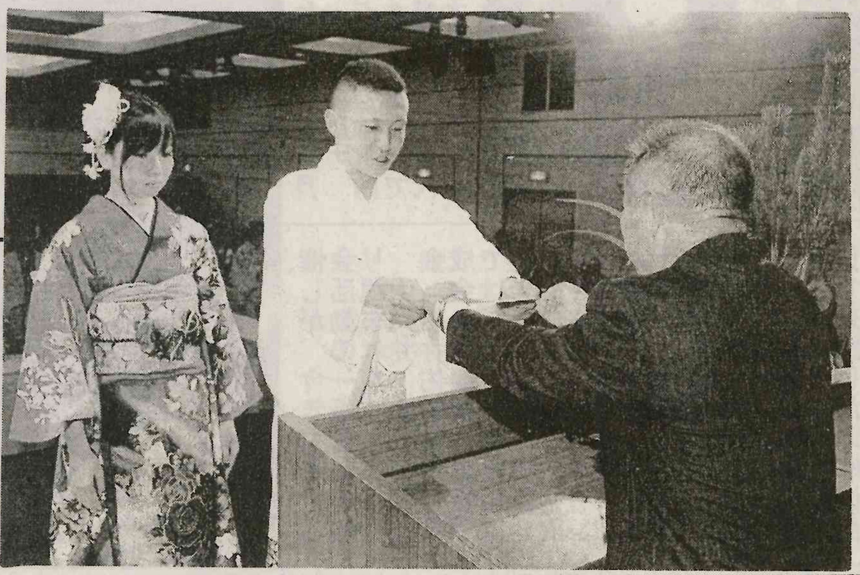
６４名の洋々たる前途祝福激励

平成二十五年矢祭町成人式は、十三日午前十時からユーパル矢祭を会場に開いた。町内在住及び出身の新成人者六十四名（男子三十名・女子三十四名）を対象に、町、議会、教育委員会、社会教育委員など関係機関・団体の来賓が参加し晴れの門出と洋々たる前途を祝福・激励した。新成人者はこの日のためにと振袖や羽織袴など晴着姿で出席し、今年も華やかな雰囲気につつまれた。

式は副実行委員長の寺島彩香さん（東舘）開式のことばで始まり、国歌斉唱に次いで一人一人呼名を受けて起立し、古張允町長が成人者代表の藤田宗一郎さん（中石井）に成人証書、鈴木千沙希さん（下石井）に記念品を授与した。

古張町長が「ひとりの社会人として、自分の行動や言動に責任を持って、高い志で何事にも恐れることなく夢と希望を持って前向きに生きて行き、輝かしい未来を築く力になって下さい」と式辞、片野宗和教育委員長が挨拶、菊池清文議会議長が来賓祝辞を述べた。

実行委員長の吉田貴淑さん（東舘）が「大人になったことを自覚し、矢祭町に生まれたことを誇りに努力を重ねてまいります」と誓いの言葉、中野裕太さん（関岡）と和田真美香さん（東舘）が成人の主張発表を行った。



副実行委員長の金沢一大さん（中石井）閉式のことばで終了し、式後はステージをバックに古張町長、菊池議長、片野教育委員長、古張教育長とともに二班に分かれて記念写真を撮影した。

また午後三時からは実行委員会主催により記念パーティーを開き、中学校時代の金子景二先生ら恩師を招いて成人者自らの節目と新たな人生スタートを祝い合った。

我が子とともに成人式出席

今年の新成人者、東館の板橋（旧姓菊地）愛さんは、結婚して昨年九月五日に出産という二重の喜びとなった。

今回の成人式には愛娘の優依ちゃんとともに出席した。

元気な我が子を抱いて記念写真を撮るなど新たな門出を祝い合った。（写真）

商工会青年部恒例イベント

成人式会場のユーパル矢祭ロビーでは、町商工会青年部（松本伸一部長）が今年も臼と杵による餅をついて祝福した。

青年部員がつきたての餅をクルミ・黄な粉・松の葉を添えて「いつまでも住み続けていただきたい、将来帰郷して来るのを待っている想いを込めて」振る舞った。

また「夢メセージコーナー」を設け、十年後の私や家族へのメッセージをハガキに書いて投函するよう呼びかけた。成人者が書いたハガキは青年部が保管し、十年後の成人の日に郵便で届くようにする。

新年あけましておめでとうございます。
業務拡大 **従業員募集**
時計技術者を目指したい方　国家試験にチャレンジしてみませんか、若い時計技術者多く活躍しています。

1 時計技術者	5名
2 電池交換作業	8名
3 業務　検品　管理　その他	2名

＊年齢４０歳位
＊勤務時間　AM9：00〜5：30
（年齢　勤務時間　相談に応じます）
＊その他　厚生年金　社会保険
その他加入
＊詳しくは、お電話ください。
富士精工（株）時計修理センター
大子町　TEL0295−72−1164

家族葬・自宅葬等　自宅及び東白斎苑等の公設場所による葬儀施行
病院〜自宅迄の搬送等　花環・生花・盛り籠・返礼品
さわや
☎ 46−2033（夜間も同様）

死亡通知

兄 吉田謙一 儀

一月十四日午前十一時三十分　九十四歳の
天寿を全うし永眠致しました
ここに生前のご厚誼を深謝し謹んでご通知
申し上げます
追って葬儀は一月十七日十二時（正午）
より棚倉町『東白斎苑』において仏式に
て相営みます

平成二十五年一月十五日
矢祭町大字東舘字石田二四番地
喪主 吉田志朗
外 親戚一同

各子ども会が小正月行事

伝統行事継承

「とり小屋・どんど焼き」

山野井金沢、小田川、関岡上地区

昔から伝わる小正月行事の「とり小屋」「どんど焼き」は町内各地の子ども会などで復活・継承され、現代風に工夫を凝らしての催しが、今年も子ども会活動の一環として取り組まれた。

山野井金沢子ども会

山野井・金沢子ども会（石井佑紀会長）育成会（大森秀一会長）では、十二日午前中は空きビン回収を実施し、午後から山野井・金沢集会施設においてテント設営や調理作業などの準備を始め、午後五時ころから地元住民の来訪を歓迎した。

炭火で田楽の餅や焼きとりを焼き、田楽はクルミ豆腐にくるんで仕上げ、とん汁も用意して来訪した地域住民に振る舞った。

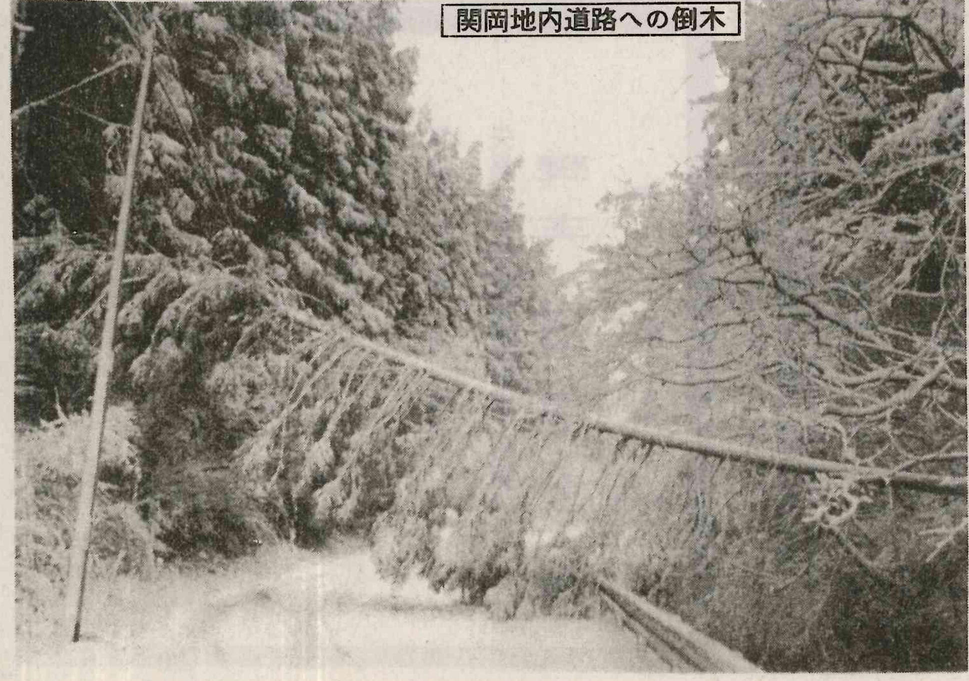
また施設前広場には「しめ縄」を張り神聖な場所を設け「どんど焼き」も受付け、持参した旧年中のお札や正月飾りなどを焼いてお祓いした。

小田川子ども会

小田川子ども会（横山卓実会長）育成会（塚田丈夫会長）は十三日午後から小田川地区多目的集会施設において開き、屋外広場にはテントを張って餅、焼きとりを焼き、竹を組み立てて「どんど焼き」用の場所を設定した。四時半ころから地域住民が次々と訪れ調理した田楽、焼きとり、とん汁などで歓迎接待にあたった。六時半からは一斉にどんど焼きを行った。

関岡上子ども会

関岡上子ども会（本多守育成会長）は十三日午後三時から天神沢公民館において開き、炭火で焼きとり、餅などを焼き田楽、甘酒、とん汁、うどんなどを調理して地域の方々を招き接待にあたった。滝ノ沢、天神沢、飯野の関岡上地区を中心に近隣から訪れ、子どもたちや保護者、地域住民と親しく懇談し子どもからお年寄りまで和やかに世代間交流を図った。



関岡地内道路への倒木

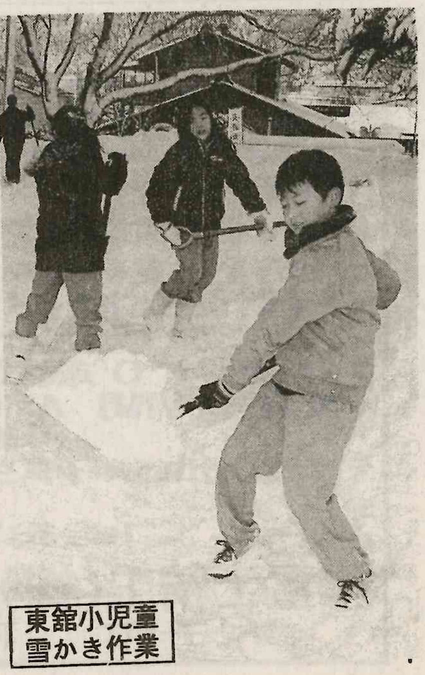
記録的な大雪

倒木など被害

前線を伴う低気圧が急速に発達しながら東北東へ進んだ影響で、十四日は関東甲信や東北南部では大雪となり、当地方も記録的な大雪となった。

矢祭町内は平坦地で二十センチ、山間部で三十〜四十センチの積雪を記録し、各地で道路への倒木などが発生し通行止となったり、倒木が電線に触れる被害があり、東館地区では深夜に停電し約一時間後に回復した。

きょう町では被害状況を調査し対処するとともに、建設部会五社に依頼し五建設会社が地域割りで道路の除雪作業にあたった。



東舘小児童
雪かき作業